

脳検診を受けましょう

脳検診では、脳梗塞、くも膜下出血など、重篤な脳疾患を起こす前に、脳の中に潜む、『かくれ脳梗塞』『脳動脈瘤』など様々な、リスクを調べます。

脳血管疾患は、日本人の死亡原因の**第3位**です！

くも膜下出血、脳出血、脳梗塞などの脳血管疾患は、急に意識を失って倒れることが多く、日本人の死亡原因の**第3位**となるほど、命の危険を従う疾患です。脳の中に異常があることが事前にわかれば、重篤な脳疾患を未然に防ぐことにつながります。

脳疾患の有無を調べる検査として、**頭部 MRI、頭部 MRA、頸動脈超音波**があります。

脳の疾患を未然に防ぐためには **脳検診** がおすすめです。



脳検診を受けた方がよい人は？

- 脳血管疾患を患ったご家族がいる方
- 生活習慣病(高脂血症・高血圧・糖尿病)の方
- たばこを吸う方・吸われていた方
- 飲酒量の多い方

どのくらいの歳になったら受けるの？

脳血管疾患は、中高年の病気と考えられていましたが、現在では30代でも起こることがあります。高コレステロール・糖尿病予備軍の方は、早めの受診をお勧めします。

チェック！ 該当する項目はいくつありますか？

健康に多大な影響を与えるような基礎疾患や頭痛、生活習慣、遺伝的な体質、忘れっぽい症状などに該当するか否かで、脳疾患があるかどうかのおおまかな判断ができると言われています。

- 高血圧である
- 高脂血症である
- 糖尿病である
- 体脂肪率が高い
- 慢性的な頭痛に悩んでいる
- 偏頭痛持ちだ
- 手足がしびれる感覚がある
- 顔がしびれる
- 煙草を吸う習慣がある
- アルコールを飲む習慣がある
- ストレスを抱えている
- 家族に脳卒中になった人がいる
- 名前がすぐに思い出せない
- 2つ以上のことを考えると、片方を忘れてしまう場合がある

5個以上該当したという方は要注意！脳にトラブルがあるかもしれません。早めの脳ドック受診をオススメします。

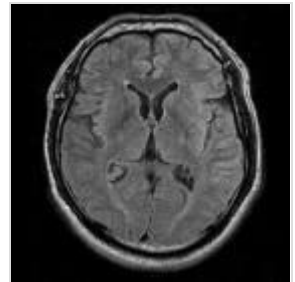
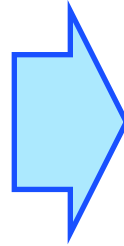
該当する項目が少ない方も注意が必要です。不規則な生活を送っている方は、将来的に危険な状態になってしまうことも考えられます。脳疾患の予防として検診を利用し、正しい知識を身につけることで、脳疾患予防の第一歩となります。

ぜひこの機会に当院の脳検診を受けてみてはいかがでしょうか？

当院では、脳検診をオプションで受けていただけます

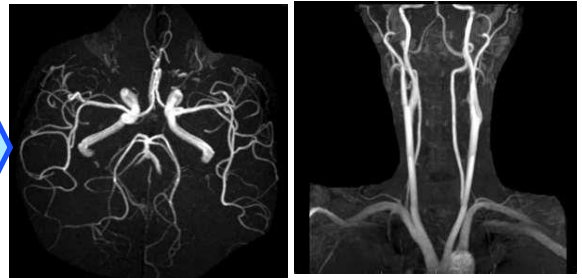
① 脳MRI

Magnetic Resonance Imaging system (磁気共鳴画像装置)の略称で、**X線被曝を受けず**に、磁場と電波を用いて体内などの画像を撮影する装置のことをいいます。これによって頭部を輪切りにした画像から、脳梗塞などの疾患の有無や脳腫瘍の大きさまで判別することが可能です。



② 脳MRA ・ 頸部MRA

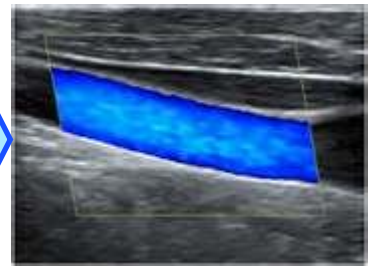
MRIの撮影方法の1つです。脳から頸部の血管だけを抽出して映す検査になります。血管の狭窄(血管が細く狭くなっている状態)、脳動脈瘤などを見つけることが出来る検査です。



③ 頸動脈超音波

頸部に超音波をあてて、**頸動脈を観察し、血管壁の厚み**
血流の速さ、狭窄の有無などから血液の流れや動脈硬化の程度などをみる検査です。

頸部には、脳に血液を送る動脈が複数通っており、頸動脈の状態を調べることでそれぞれの動脈の状態を知る手がかりとなります。



その他、ご不明な点がございましたらご遠慮なくスタッフにお尋ね下さい。

医療法人 士正会 栄エンゼルクリニック